

# 質問質疑

## 市政のいまを問う

この定例会では2月28日・29日・3月1日の3日間で、21人が登壇し、40項目にわたり、市政について質問質疑が行われました。主な項目について要約し、掲載します。

### 質問質疑項目（発言順）

※：掲載した項目

- 蜂須賀 信明 議員
  - ※1 刈谷市の災害対策について
  - ※2 刈谷市の多文化共生社会の取組について
- 稲垣 雅弘 議員
  - ※1 「にぎわい」をシーズに新たな地域づくりについて
- 城内 志津 議員
  - ※1 令和6年度子ども子育て政策について
  - ※2 市民に開かれた市政運営について
- 佐々木 隆 教 議員
  - 1 スマートシティ刈谷の取組について
  - ※2 交通安全の取組について
- 武藤 美智代 議員
  - ※1 市の情報発信について
  - ※2 予防医療の充実について
- 三田 真弥 議員
  - ※1 税の透明性について
  - ※2 祭りについて
- 星野 雅春 議員
  - 1 令和6年度施設方針について
  - ※2 令和6年度教育行政方針について
- 森島 公祐 議員
  - ※1 ワクチンによる健康被害の現況について
  - ※2 防災における自助の見直しについて
- 加藤 幹樹 議員
  - ※1 産後ケア事業について
  - ※2 上下水道広域連携について
- 山本 シモ子 議員
  - ※1 豊かな教育の充実について
  - ※2 市長の政治姿勢について
  - ※3 2024年度予算案について
- 佐原 充 恭 議員
  - ※1 児童発達支援センターの移転・再整備について
  - ※2 マイボトル専用無料給水機の設置について
- 鈴木 定晴 議員
  - ※1 災害時の対応状況について
  - ※2 施設方針について
- 山崎 高晴 議員
  - ※1 施設方針について
  - ※2 教育行政方針について
- 鈴木 綱男 議員
  - ※1 水源浄水場について
  - ※2 施設方針及び教育行政方針について

質問・答弁がホームページから映像で御覧になれます。「刈谷市議会」で検索し、「議会映像を見る」をクリックしてください。



**蜂須賀 信明 議員** (主な答弁者・・・市民活動部長)

**刈谷市に住む外国人が住み続けたいと思つて環境づくりを!!**  
—地域全体でさらなる多文化共生を図れるよう支援していきたい—

外国人との交流の場所となっているワールド・スマイル・ガーデンとは何か。

一ツ木町で実施しており、国籍などに関係なく多様な人々が集まり交流できる多文化共生コミュニティ・ガーデンであり、野菜等を育て収穫する作業を通じて交流を深めるなど、参加者全員が楽しむ場所である。

ワールド・スマイル・ガーデンの今後の進むべき方向性はどのようなか。

小垣江町でも国籍などに関係なく多くの人が集まり交流



国籍に関係なく交流できる場の創設により多文化共生を図る

**稲垣 雅弘 議員** (主な答弁者・・・生活安全部長)

**可搬ポンプを活用し、機動力のある防災体制の構築を!!**  
—消防署や消防団と協議しながら検討していきたいと考えている—

地区防災計画の策定状況

地区防災計画は、自主防災組織の行動規範として定めている地区もある。計画の策定に当たっては、自主防災会を支援し、協力して取り組みたい。

女性消防隊が操法大会全国2位となった効果はどうか。

**城内 志津 議員** (主な答弁者・・・次世代育成部長)

**こども計画には、子供の意見の反映を!!**  
—アンケートやSNS活用など、子ども・子育て会議で検討する—

子供が評価されることなく安心して子供時代を過ごせる居場所づくりを

子供が評価されることなく安心して子供時代を過ごせる居場所づくりを。その代表的な施設である「刈谷市子ども夢パーク」を令和6年度に視察してはどうか。

現在のところ予定していない。



子供たちが安心して過ごせる居場所づくりを

**山本 シモ子 議員** (主な答弁者・・・教育部長)

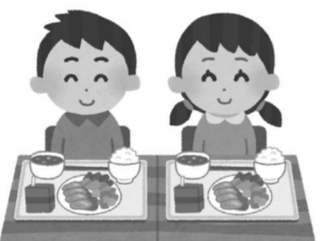
**小中学校の給食費無償化の実施を!!**  
—多額の費用が必要となり、継続的な実施には課題がある—

給食費無償化を安城市は昨年の9月から実施し、みよし市、豊田市は今年の4月から実施することだが、無償化の動きを把握しているか。

定期的に開催される近隣市との給食センター関係の会議を活用して他市の動向の把握に努めている。

2学期末までの無償化に保護者の喜びが大きかった。令和6年度の実施を強く求める。

多額の費用が必要となり、継続的な実施には課題がある。



保護者の負担軽減を図るために給食費無償化の実現を求む

**佐原 充 恭 議員** (主な答弁者・・・次世代育成部長)

**児童発達支援センター移転・再整備により期待される効果は!!**  
—対象児童と保護者等を切れ目なく支援する環境が一層整う—

発達障がいがある、あるいは障がい心配される子がそれぞれのライフステージに合った支援を受けられる体制整備は急務であり、中でも幼児期における早期発見・早期療育ができる環境整備は特に重要と考える。

移転・再整備する児童発達支援センターの機能はどのようなか。

従来の障害福祉サービスの拡充に加え、新たに巡回相談支援事業として、保育所等の施設を巡回し、早期発見・早期療育につなげる取組を強化する。



切れ目のない支援体制の整備を

**鈴木 定晴 議員** (主な答弁者・・・生活安全部長)

**火災発生時の初期消火活動をするための備えの充実が必要!!**  
—補助制度を周知し、消火器等の初期消火設備の充実を図る—

市内におけるマンホールトイレの設置状況や今後の計画

令和5年度末で、10か所の避難所に58基を設置し、今後

以上の税金を使っている。市民感覚から離れすぎではないか。

**佐々木 隆 教 議員** (主な答弁者・・・生活安全部長)

**交通事故対策としてビッグデータを活用し、さらなる対策を!!**  
—分析検証し、効果的な安全対策に向け関係機関と調整していく—

交通事故の現状は。また、設置した。また、かりマップにyuri Car go から得られるデータを活用した安全対策は。傾向だが、令和5年の死傷者数は増加した。安全対策として令和3年度に東境町、4年度に原崎町、稲場町で速度抑制のための路面標示やガードパイプ等を

**武藤 美智代 議員** (主な答弁者・・・企画財政部長)

**災害時と平常時は、どのように情報発信をするのか!!**  
—公式LINEやあいかりを使い、状況に応じた発信をしていく—

刈谷市が被災地になったときの情報発信は、どのようなツールを使うのか。

メール配信サービス、市公式LINE、ホームページ、あいかり、フェイスブック等で発信している。また、緊急地震速報などの緊急情報は、防災ラジオや同報系防災無線から

**三田 真弥 議員** (主な答弁者・・・企画財政部長)

**議員の調査時に現状の提出書類とともに領収書の添付を!!**  
—各補助金の交付要綱等から提出を依頼することは可能—

議員が補助金や委託料を調べる際、情報公開制度のつとで各部署がチェックする書類と同じ物を見ていただく。提出を求めている書類等は領収書に限らず、各補助金の交付要綱等に定められている範囲で、補助金交付の相手方から必要書類の提出依頼は可能と考えている。

**星野 雅春 議員** (主な答弁者・・・教育部長)

**心の教室相談員の相談時間を拡充する背景は!!**  
—心の悩み等を抱える児童生徒や保護者の相談が年々増えている—

スクールカウンセラーは、心する。スクールカウンセラーを専門の市職員として置いたほうが良いのではないかと。また、心の教室相談員の相談時間を拡

**山崎 高晴 議員** (主な答弁者・・・市長)

**市長が考える日本一安心・安全なまち刈谷とは!!**  
—生涯安心安全で心安らかに暮らせるまちづくりが必要—

震災もあって、市民の安心安全への関心が高まっているが、安心安全という言葉の意味は災害対策等のハード面に限らないと理解している。市長が考える安心安全なまちづくりとは。

本市の災害対策は、これまで総合的な防災力、減災力の向上を進めてきた。安心安全な

**鈴木 綱男 議員** (主な答弁者・・・水資源部長)

**水道水の安定供給のための施設の耐震化と適切な維持管理を!!**  
—施設の更新などに向け必要な情報収集に努める—

昭和30年代築の水源浄水場は耐震化のため更新が必要であり、適切な方法を取ってほしいが、どう考えているか。

水源浄水場の更新時に、不純物を常時排出するシステムなど新たな機能を導入する予定である。事業費を抑制する手段の一つとしては、民間ノウハウの活用を視野に検討している。

水源浄水場の水源は、境川の伏流水と深井戸であるが、新しい先進技術を使った維持管理の工法も有効と考える。どの



水源浄水場の耐震化と適切な維持管理を

**新海 真規 議員** (主な答弁者・・・都市公園部長)

**新設予定の公園を市民に喜ばれる魅力ある公園に!!**  
—健康遊具の設置などにより、健康増進につなげていく—

新設予定の「(仮称)たちまち公園」の整備計画について、神田公園と住吉公園のテニスコートを集約して整備するが、公園面積のうちテニスコートの割合はどれくらいか。

公園全体の面積は約1.2ヘクタールで、そのうち約0.5ヘクタールをテニスコートと

**新海 真規 議員**

※1 刈谷駅南側エリアのまちづくり構想について

2 街路樹について

3 道路のハンブ設置について

4 刈谷デジタルクーポンについて

**伊藤 愛 恵 議員**

※1 子育て×Maasによる刈谷の魅力向上について

2 中学校部活動の地域移行について

**谷口 睦 生 議員**

※1 共生社会の実現に向けた認知施策について

**葛原 祐 季 議員**

※1 学校の活動の在り方について

**上田 昌 哉 議員**

※1 刈谷市の今後の財政と雇用と市民の暮らしについて

**外山 鉦 一 議員**

※1 日本版DBSについて

※2 資源回収所について

※2 保育施設の現状について

**深谷 英 貴 議員**

※1 施設方針及び教育行政方針について

充する背景は。

**森島 公祐 議員** (主な答弁者・・・生活安全部長)

**能登半島地震の状況を踏まえ、備蓄のさらなる強化を!!**  
—必要となる備蓄品の種類や量について検討する—

南海トラフ地震では県の策定した想定避難者数よりも、避難者が増加することが想定される。備蓄を強化することか。

能登半島地震での備蓄に関する検証を踏まえた上で、必要となる備蓄品の種類や量について検討したいと考えている。

備蓄品量の強化の根拠と

国が「子ども・子育て支援政策を拡充する加速化プラン」で示した「産後ケア事業の実施体制の強化等」を受けて、本市はどのような対応をするのか。

宿泊型と日帰り型の利用

徒や保護者の相談が年々増えている。相談に十分対応できるよう、令和6年度は小学校における心の教室相談員の相談時間を拡充していきたいと考えている。

**加藤 幹樹 議員** (主な答弁者・・・次世代育成部長)

**産後ケア事業をはじめとした子育て支援のさらなる充実を!!**  
—市民に寄り添ったきめ細やかな子育て支援を実施していく—

国が「子ども・子育て支援政策を拡充する加速化プラン」で示した「産後ケア事業の実施体制の強化等」を受けて、本市はどのような対応をするのか。

宿泊型と日帰り型の利用